

# 平成 28 年度全国学力・学習状況調査 愛媛県調査結果概要（公立学校）

## 1 調査の概要

- 調査実施日：平成 28 年 4 月 19 日(火)
- 調査実施校：小学校 278 校(約 11,000 名)【特別支援学校小学部 2 校を含む】  
中学校 136 校(約 11,000 名)【中等教育学校 3 校、特別支援学校中学部 3 校を含む】  
※ 調査対象者在籍全学校実施
- 調査対象学年：小学校第 6 学年、中学校第 3 学年

## 2 教科の平均正答率について

- 小中学校全ての教科において、A問題（知識）、B問題（活用）とも全国平均を上回っており、昨年度、課題と見ていた小学校のA問題についても向上が見られた。
- B問題（活用）の問題において、小中ともに全国平均を2～3ポイント上回っており、昨年度に引き続き良好である。

### ○ 小学校

調査 教科	A(主として知識に関する問題)		B(主として活用に関する問題)		教科別 愛媛県	総合(400点満点)	
	愛媛県	全国	愛媛県	全国		愛媛県	全国
国語	74 ↑	73	61 ↑	58	135 ↑	265 ↑	256
算数	81 ↑	78	49 ↑	47	130 ↑		

### ○ 中学校

調査 教科	A(主として知識に関する問題)		B(主として活用に関する問題)		教科別 愛媛県	総合(400点満点)	
	愛媛県	全国	愛媛県	全国		愛媛県	全国
国語	77 ↑	76	69 ↑	67	146 ↑	257 ↑	249
数学	64 ↑	62	47 ↑	44	111 ↑		

※ 表中の「↑」は、全国平均以上

※ 文部科学省は、細かな桁における微小な差異は学力面で実質的な違いを示すものでないとし、今回調査から平均正答率については、小数第一位を四捨五入した数値で公表

## 3 質問紙調査について

- 小中学校とも、「自分にはよいところがある」、「将来の夢や目標をもっている」と答えた児童生徒の割合が全国に比べて高く、良好な状況が続いている。
- 小中学校とも、「家庭で宿題をしている」、「話し合う活動で考えを深めたり、広げたりできていると感じている」と答えた児童生徒の割合は、小中学校とも全国に比べて高くなっている。

### 〈自己肯定感について〉

- 自分にはよいところがあると思っている児童生徒

	愛媛県 (%)	全国 (%)
小学校	78.9 (78.1)	76.3 (76.4)
中学校	73.0 (72.3)	69.3 (68.1)

### 〈将来の夢や目標について〉

- 将来の夢や目標をもっている児童生徒

	愛媛県 (%)	全国 (%)
小学校	87.3 (88.3)	85.3 (86.5)
中学校	75.3 (76.0)	71.1 (71.7)

### 〈家庭学習について〉

- 家で学校の宿題をしている児童生徒

	愛媛県 (%)	全国 (%)
小学校	97.5 (97.0)	97.0 (96.8)
中学校	93.0 (93.1)	90.1 (89.3)

### 〈授業について〉

- 話し合う活動で考えを深めたり、広げたりできていると感じている児童生徒

	愛媛県 (%)	全国 (%)
小学校	70.3 (68.2)	68.3 (66.9)
中学校	66.8 (65.9)	64.8 (62.9)

※ 表中の( )は、平成 27 年度の数値